

## 編 集 後 記

本会誌は北海道整形外科外傷研究会会誌（北整・外傷研誌）で、医学中央雑誌に正式に登録されています。多くの会員諸氏のご協力により25巻まで継続することができましたが、今に至る歴史は荒川浩先生から頂戴した特別寄稿に書かれている通りです。今後も『継続は力なり』を守って行きましょう。今回は手の外科治療に関する OT 部門からの発表と投稿があり掲載しました。研究会会則と投稿規程を変更しました。多くの医学会や研究会が巨大化していく中、本研究会はより臨床現場に則した practical な会でありたいと思います。今後も多くの施設からの研究会への参加と発表を期待します。今回の教育研修講演は人工関節周辺骨折に関する岡山労災病院難波良文先生と上肢の外傷とマイクロサージャリーに関する奈良医大矢島弘嗣准教授でした。お二人ともお忙しい中、期日までに原稿をお送り下さいました。いずれも会員にとって明解な text となります。ありがとうございました。

アメリカのサブプライムローン問題に端を発した経済問題が深刻化しています。国内の大企業は軒並み減収で、派遣切りの他、従業員の大量解雇、100年に一度の経済危機だとニュースが伝えています。麻生首相の支持率が下がり続け、数ヶ月後の衆議院選挙を経て民主党政権が誕生すると世間の予想と期待があります。しかし、誰がトップになっても同じでないか、と考える一般人の政治に対する無関心さが何とも危険な兆候に思えます。

2009. 2. 18 (佐久間 隆)

編集係 佐久間隆  
土田芳彦  
畑中 渉

北海道整形外科外傷研究会会誌 第25巻

平成21年 3月31日

編集・発行 北海道整形外科外傷研究会

代 表 佐久間 隆

事 務 局 札幌市中央区北11条西13丁目

市立札幌病院 整形外科内

(昭和60年 3月 2日 創刊)

印 刷 富士プリント株式会社